

令和5年度 事業計画

I. 基本方針

周南地域は、石油・化学・鉄鋼を中心とした工業集積が進み素材供給基地として発展してきた。これらの装置型産業のメンテナンスや機械部品の加工・製造を受け持つ機械・金属関係の中小企業が集積し、地域経済の担い手として重要な役割を果たしているが、大手企業の生産拠点の集約化、グローバル調達化による競争激化に加え、原材料等も高騰するなど厳しい状況にある。こうした中で、地場企業も生き残りをかけ長年培った加工技術や地域資源を活かし、新規顧客の開拓、新技術や新商品の開発、生産性の向上、新しい事業への展開など懸命に努力されている。

農林漁業を中心とした一次産業に於いても、過疎化、高齢化による地域力の減退が問題となっており、再生・活性化を図るため、それぞれの地域に由来する地域資源を活用した商品開発などの6次産業化の取組が行われている。加えて、コロナ禍により影響を受けた飲食、サービス業も含めた生活関連事業者も大変厳しい経営環境の中、新しい商品やサービスの開発に取り組まれている。

こうした地域の状況を踏まえ、支援ニーズに沿った「幅広い支援」「迅速な支援」「きめ細やかな支援」「より地域で」を基本に、製造業の連携、農商工連携なども行いながら「ものづくり」「人づくり」「ネットワークづくり」の支援事業を行ってきた。

令和5年度も、こうした支援事業を継承し、業種、業界を超えた新しいものづくり、価値観の創出等を支援しながら、「現場第一主義」「企業の実情にあった支援」を推進する。事業説明、成果の発表なども積極的に行い、地域産業の振興を目的とする公益財団法人として、以下の方針のもと事業を進めていく。

①企業の課題やニーズの的確な把握と適切な支援

企業訪問などにより企業との積極的なコミュニケーションを図り、課題やニーズの把握に努め実情に即した支援を行う。

②継続的なつなぐ支援

長年築き上げた知識や経験、ネットワークを活かして関係機関、企業、学校関係、地域などとの連携や様々な施策の有効活用など、コーディネート機能を発揮しつつなぐ支援を継続して行う。

③周南ものづくりブランドの創出

機械・金属関係の中小企業者への支援に加え、地域資源を活用した商品開発に取り組み、地域内外に発信できる周南ものづくりブランドを創出し、販売促進、販路開拓を行う。

④積極的な情報発信

事業の成果を含めた情報を積極的に発信し事業の拡大と円滑な推進を図る。

⑤効果的な事業運営

関係市町の産業施策に沿った公益性の高い事業に取り組むと同時に、多様化、高度化するニーズに即した弾力的な運営と共に効果的な事業運営に努める。

⑥人材の育成

地場産業の基盤を支える人材の育成を継続的に支援する。

⑦経営基盤の強化

経営基盤の強化、機能の充実、職員のスキル向上に努め、継続的な支援が可能な環境を整える。

Ⅱ. 事業内容

1. 地域産業の発展を目的とする総合支援事業（公益目的事業）

（1）ものづくり支援

アイデアの具現化などチャレンジしたいこと、新商品・新技術の開発、産学公連携による研究開発など、周知・募集した案件の中から、製品化から販売までの事業化に向けた支援を行う。

①周南サポート事業

応募のあったテーマの中から、「商品の試作・調査研究」、「デザイン検討」、「地域資源を活用した商品の開発」、「商品の改良」、「課題解決」、「商品の販売促進・販路開拓」等について、調査から商品企画・設計、試作・検討、評価、事業化、PR、商談、販売促進に至るまで段階に応じた支援を行う。

②新商品新技術研究開発事業

・相談事業、個別支援

センター事業の入口は、問合せ・照会・相談という観点で、ワンストップサービス、迅速かつ的確な対応を行い、関係機関へのコーディネートや長期間にわたる支援を含め行っていく。また、測定機器類などのものづくり支援ツールを積極的に活用していく。

「学術機関、企業技術シーズ、顧客とのマッチング」、「アウトソーシング情報の提供」、「製品の改良、業務の改善、生産性向上等の支援」などについて、各種施策や専門家等を活用しながら推進していく。

・受託事業

企業からの依頼を受けて試作や技術改良、技術的評価等の業務を行う。

・代行測定

センター所有の三次元測定器、表面粗さ計、硬度計、真円度測定器、マイクロスコープといった測定機器類による加工精度等の評価・助言を行う。

(2) 人づくり支援

ものづくりを進めていくために必要な基礎的な技術知識や技能、マーケティング力等を修得できる機会や実践できる場を、各支援機関と連携しながら提供していく。

- ・各種研修等の情報提供・開催
- ・専門家の紹介・派遣
- ・教育DVD等の教材の貸出

(3) ネットワークづくり支援

ものづくり、人づくり等を進めるうえで必要な技術シーズ、顧客ニーズなどの市場情報、受発注パートナーの情報、支援施策情報等をタイムリーに提供していく。

①情報の収集及び提供

- ・各種展示会、講習会、セミナーへの参加、企業訪問等による情報収集・提供
- ・大学・高専や各種支援機関等との情報交換、連携によるネットワークづくり

②情報の発信

センター事業などの各種情報をホームページ、機関紙等で発信

③販売促進・販路開拓支援

- ・販促ツールの充実支援、商談による販売促進支援
- ・地域内外、首都圏等への展示会出展や出展を通じての販路開拓支援

④山口県産業技術センターの県東部サテライト窓口の設置運営

県東部のものづくり企業の課題解決に、山口県産業技術センターと連携したサテライト窓口を設置し、当センター職員と協働することで利用者の便宜を図る。

2. 施設貸与事業（公益事業）

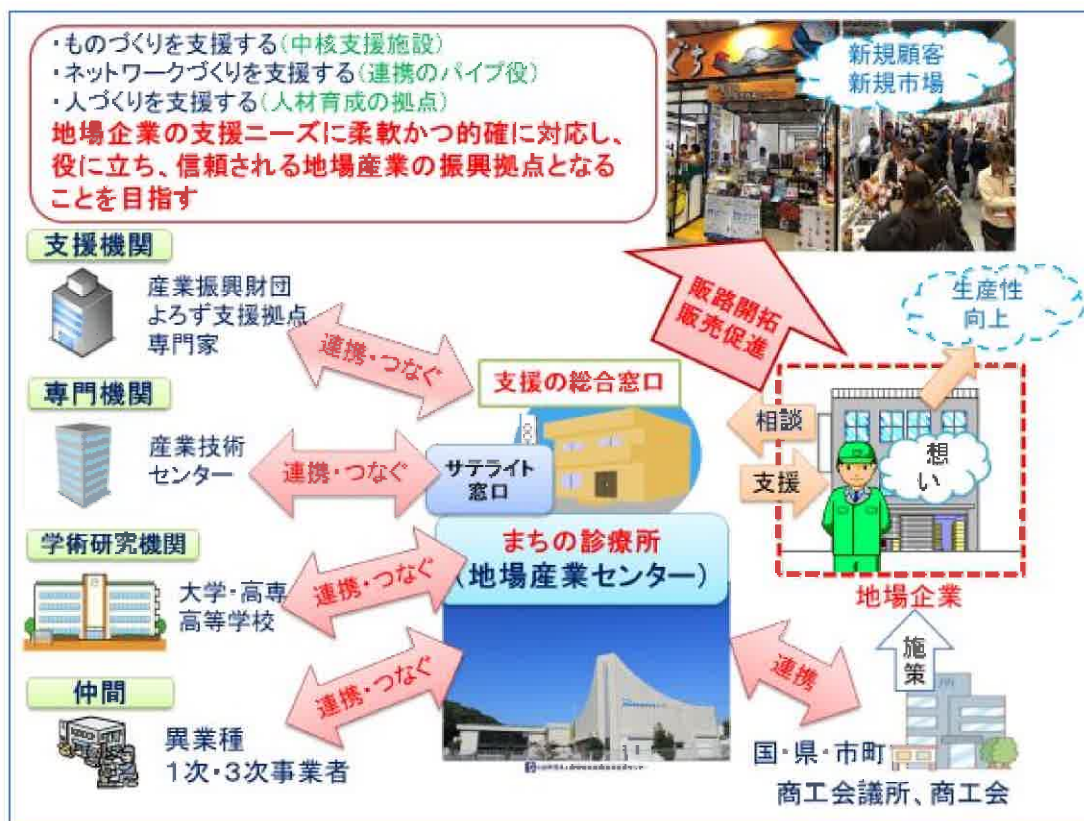
地域産業の振興、人材育成を目的とする施設貸与事業

3. 施設貸与事業

公益目的での施設貸与以外の公益事業を支えるための公益補助事業として行う営業及び商業宣伝を目的とする施設貸与事業

事業のポイント

- ・周南サポート事業の継続と周南ものづくりブランドの創出
- ・業種を超えた事業者の連携、高等学校等との連携
- ・市町、商工会議所、商工会、山口県産業技術センター、やまぐち産業振興財団等の支援機関との連携による支援
- ・周南ものづくりブランドを中心とした販売促進・販路開拓
- ・山口県物産協会、周南観光コンベンション協会、大手スーパー、商業施設等と連携
地域内外のイベント等を活用した販売促進・販路開拓



地場産業振興センターの支援イメージ